

感染症週報 [市内週報 平成27年第40週(平成27年9月28日～10月4日)]

平成27年10月6日

平成27年第40週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第40週)	累計(平成27年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 245件
3類感染症	なし	細菌性赤痢 3件、 腸管出血性大腸菌感染症 30件(O157 21件、O26 3件、O111 1件、O121 2件、O18 1件、O113 1件、O168 1件)
4類感染症	レジオネラ症 1件(肺炎型)	E型肝炎 2件、A型肝炎 2件、マラリア 1件(卵形)、レジオネラ症 14件(肺炎型)
5類感染症 (全数把握疾患)	梅毒 1件(無症候 1件)	アメーバ赤痢 16件、ウイルス性肝炎 3件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 21件、急性脳炎 10件、 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(家族性)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件、 後天性免疫不全症候群 14件(AIDS 3件、その他 1件、無症候 10件)、侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件、 侵襲性肺炎球菌感染症 30件、水痘(入院例に限る。) 4件(検査診断例 2件、臨床診断例 2件)、 梅毒 39件(早期顕症Ⅰ期 10件、早期顕症Ⅱ期 14件、晩期顕症 1件、無症候 14件)、破傷風 1件、 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件、風しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第40週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)手足口病 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.82人と前週(1.94人)からやや増加しましたが、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。 手足口病の定点当たり患者報告数は3.12人と前週(3.09人)からほぼ横ばいですが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.36人と前週(1.21人)からやや増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。	



